国道353号(北牧工区)

歩道整備事業



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

・車道の幅も狭く、見通しが悪い上にスピードを出す車が多いため、大変危険です。(地元住民)

事業前

歩道が狭く、通学する児童等は路肩を歩く ため、交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

車道と歩道が分離されることで、通学する 児童等の安全な通行空間を確保します。



事業後のイメージ(一例)

事業の概要

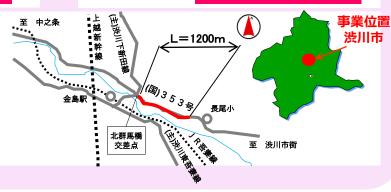
事業箇所:渋川市北牧

事業内容:歩道整備1,200m

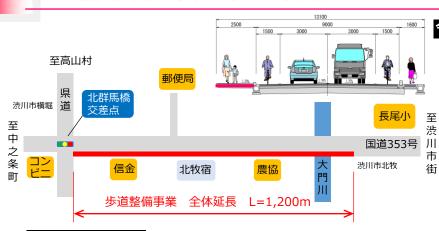
自転車通行帯 1.5m

歩道幅 2.5m

■ 事業期間:令和4年度~



事業の進捗状況(令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は用地調査・用地買収を 行います。



事業のすすみ具合

事業開始